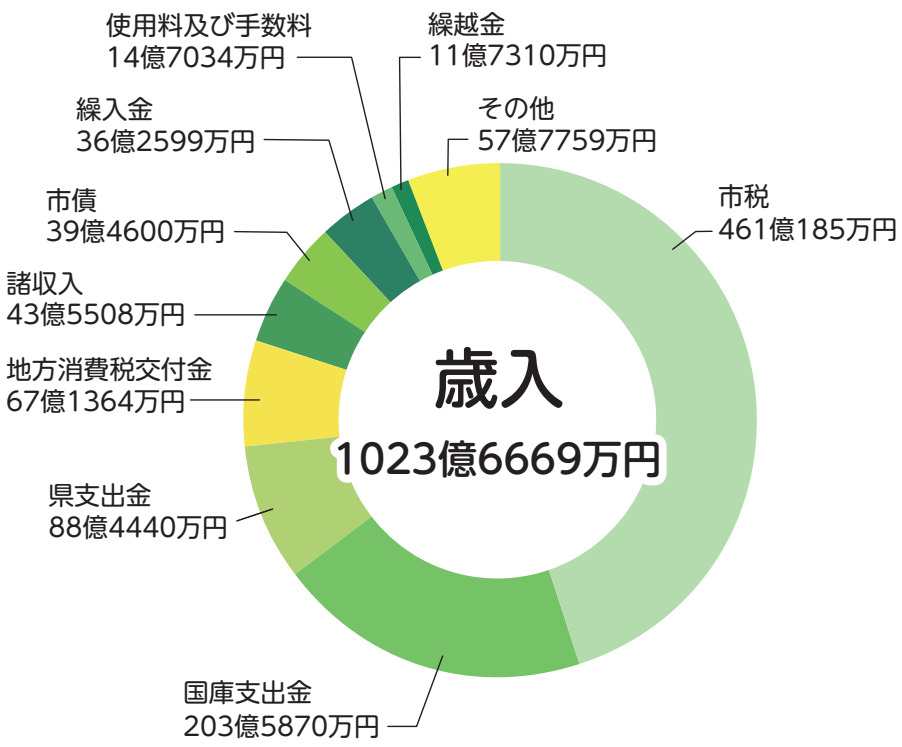
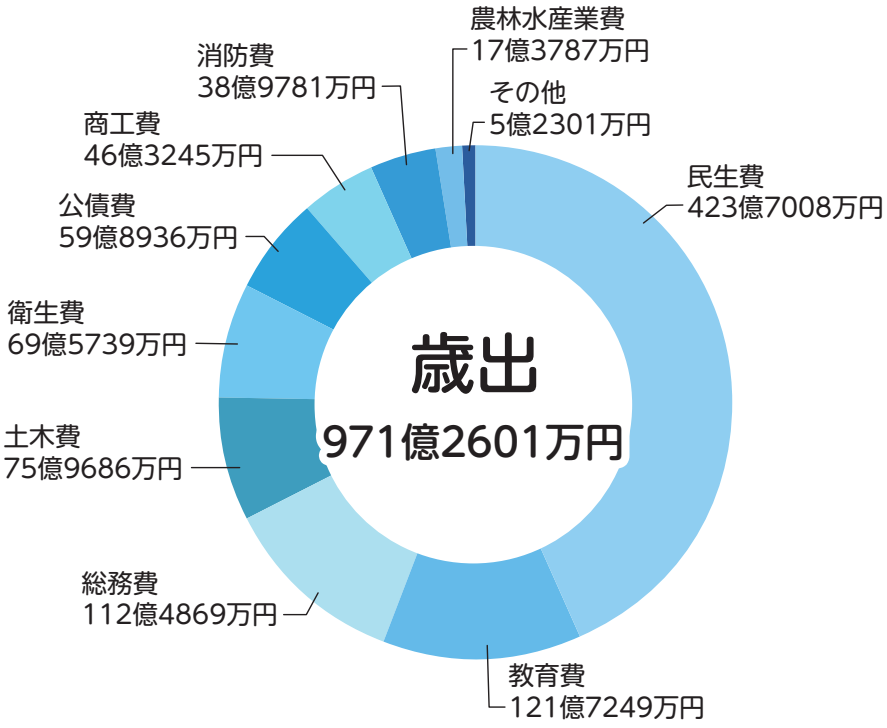
令和7年度 決算のお知らせ

財政課　0276・47・1816

一　般　会　計　決　算

歳入歳出差引額は52億4068万円で、うち22億円を基金に蓄え、残りを令和8年度予算として使っています。
※金額の端数は整理してあります。





主　な　取　り　組　み

ハード事業
- 新田文化会館・総合体育館改修事業
- 広域斎場整備事業
- 市街地再開発事業

ソフト事業
- パパママリフレッシュ事業
- 市内経済活性化事業
- 小中学校ICT整備事業









目　的　税　の　使　途

都市計画税（16億9730万円）	街路整備、公園整備、下水道、市街地開発事業や都市計画事業の地方債償還など28億8160万円に充てました
入湯税（61万円）	観光振興2394万円に充てました
森林環境譲与税（2849万円）	森林環境譲与税基金に全額積み立て、基金から取り崩した1539万円は森林病害虫等防除や有害鳥獣対策等経費、国史跡等調査整備や縁切寺満徳寺資料館管理運営費に充てました

特　別　会　計　決　算

会　計　名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	192億4234万円	189億1788万円
後期高齢者医療	37億4028万円	37億2181万円
八王子山墓園	3億1731万円	3億382万円
介護保険	188億212万円	183億3982万円
太陽光発電事業	2億3416万円	2億3092万円

決算に基づく健全化判断比率・資金不足比率を公表します

いずれも早期健全化基準および経営健全化基準を下回る結果となっています。

健全化判断比率　（単位：%）

区　分	7年度	6年度	早期健全化基準	財政再生基準
① 実質赤字比率	−	−	11.25	20.00
② 連結実質赤字比率	−	−	16.25	30.00
③ 実質公債費比率	4.4	5.3	25.0	35.0
④ 将来負担比率	31.0	25.6	350.0	

※実質収支が黒字であるため、①実質赤字比率、②連結実質赤字比率は「-」です。
<参考>実質黒字の程度は、7年度:①4.42%の黒字、②7.37%の黒字
6年度:①5.43%の黒字、②8.87%の黒字

資金不足比率　（単位：%）

区　分	7年度	6年度	経営健全化基準
下水道事業等会計	−	−	20.0
太陽光発電事業特別会計	−	−	

※各会計とも資金不足は発生していないため、資金不足比率は「-」です。

比率などの概要

実質赤字比率	一般会計などを対象とした実質赤字額の標準財政規模(※)に対する比率 (※)自治体が通常水準の行政を行う上で必要な一般財源の額
連結実質赤字比率	全会計を対象とした実質的な赤字の標準財政規模に対する比率
実質公債費比率	一般会計などが負担する元利償還金および準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率
将来負担比率	一般会計などが将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
資金不足比率	公営企業ごとの資金の不足額の度合いを表す比率
早期健全化基準	市町村の財政規模などにより設定された数値。基準を超えた場合は、「財政健全化計画」の策定が必要
財政再生基準	市町村、県ごとに設定された数値。基準を超えた場合は、「財政再生計画」の策定が必要

Let's♪ロビーコンサート
会場　市役所1階ロビー
●日時　11月10日(火)、正午　内容　男性カルテット(男晴れ)(歌とピアノ)
●日時　18日(火)、正午　内容　チェロ癒やしのアダージョ(チェロ演奏)
管財課　0276・47・1822
詳しくはこちら▶

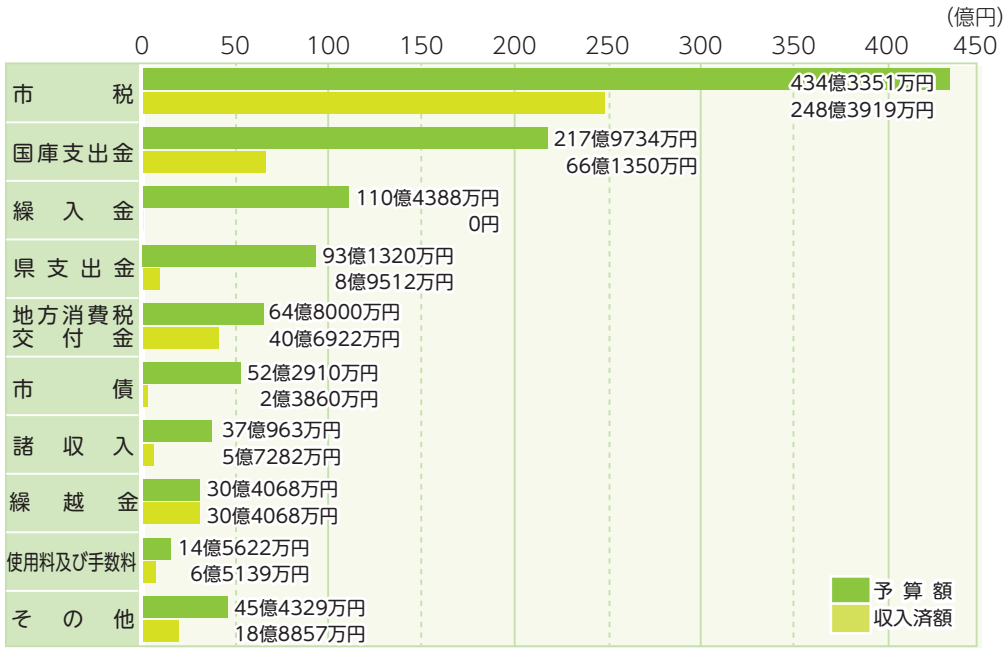
令和8年度

太田市の財政状況(上半期)

今回お知らせする財政状況は、8年4月1日～9月30日のものです。
※金額の端数は整理してあります。

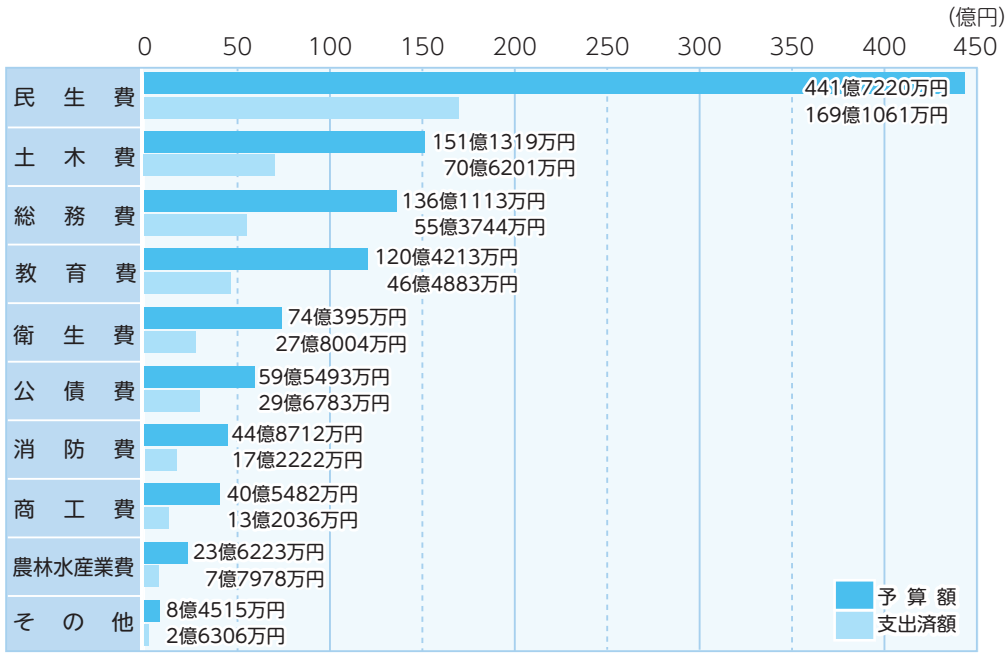
歳入

予算額　1100億4685万円
収入済額　428億909万円
収入率　38.9%



歳出

予算額　1100億4685万円
支出済額　439億9218万円
支出率　40%



※歳入、歳出ともに令和7年度からの繰越分を含みます。

用語の解説

歳入

市税	市民税や固定資産税など
国庫支出金	特定の事業を行うため国から交付されたお金
繰入金	財源不足を補うための貯金の取り崩し
県支出金	特定の事業を行うため県から交付されたお金
地方消費税交付金	地方消費税のうち人口割合などに応じて交付されたお金
市債	道や建物など、長く使う施設などを建てるために借りるお金
諸収入	他の項目に分類されないお金
繰越金	昨年度から持ち越したお金
使用料及び手数料	公共施設の使用料や事務の手数料
その他	財産収入やその他の歳入

歳出

民生費	幼児やお年寄り、体の不自由な人のために使われたお金
土木費	道路や河川、公園など土木工事に使われたお金
総務費	市役所の全般的な事務に使われたお金
教育費	小・中・高等学校の経費や市民の学習・文化活動に使われたお金
衛生費	ごみ・し尿処理施設や予防接種などに使われたお金
公債費	借入金を返済するために使われたお金
消防費	消防活動や災害を防ぐために使われたお金
商工費	商業や工業の発展のために使われたお金
農林水産業費	農業、畜産業の発展や土地改良などに使われたお金
その他	議会費や労働費など、その他の支出

市民が負担した各種税金の内訳

合計 248億3919万円

- 固定資産税 130億4529万円
- 市民税 91億2297万円
- 市たばこ税 8億297万円
- 都市計画税 10億5970万円
- 軽自動車税 8億795万円
- 入湯税 31万円

市民1人当たりに使われたお金

合計 19万8502円

人口：22万1621人
(8年9月末現在)

- 民生費 7万6305円
- 土木費 3万1865円
- 総務費 2万4986円
- 教育費 2万976円
- 公債費 1万3391円
- 衛生費 1万2544円
- 消防費 7771円
- 商工費 5958円
- 農林水産業費 3519円
- その他 1187円

8年9月末現在の市債現在高(一般会計)

491億691万円

教育	127億8638万円
総務	76億7920万円
土木	65億5024万円
保健衛生	25億6470万円
臨時財政対策債	165億8843万円
その他	29億3796万円

特別会計

	国民健康保険	後期高齢者医療	八王子山墓園	介護保険	太陽光発電事業
予算額	196億7499万円	41億5997万円	1億 133万円	186億3302万円	2億5646万円
入った額	72億8873万円	12億5512万円	5595万円	77億1129万円	1億1309万円
使った額	70億 777万円	11億1220万円	2713万円	79億 436万円	1億6895万円

市有財産 (8年9月末現在)

管財課　☎0276・47・1822

- 有価証券等 5億1246万円
- 出資金 46億9488万円
- 基金 215億2020万円
- 土地 736万3728㎡
- 建物 84万8811㎡

無料 チラシ折り込みで広報おおたを配布
広報おおたの発行日以降の土曜日にお届けします。　※タウンぐんまに折り込むので、広報のみの配布はできません。
申し込み・中止はタウンぐんまポスティング事務局へ　☎027・212・9010(午前10時～午後5時　土・日曜日、祝日を除く)
こちらからも申し込み可▶